



平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月13日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 ブロンコビリー  
 コード番号 3091 URL <http://www.bronco.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月25日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 竹市 克弘  
 (氏名) 古田 光浩

TEL 052-775-8000

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の業績(平成28年1月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	13,716	17.7	2,146	24.1	2,181	25.4	1,422	29.6
27年12月期第3四半期	11,657	20.7	1,729	13.0	1,739	14.2	1,097	19.4

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
28年12月期第3四半期	94.39		94.36	
27年12月期第3四半期	72.84		—	

(注)当社は、平成27年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
28年12月期第3四半期	15,994		13,446		84.0	891.38		
27年12月期	14,959		12,322		82.4	817.64		

(参考)自己資本 28年12月期第3四半期 13,433百万円 27年12月期 12,322百万円

(注)当社は、平成27年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	円	円	円	円
27年12月期	—	18.00	—	9.00	—
28年12月期	—	11.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)当社は、平成27年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成27年12月期第2四半期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成28年12月期の業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	18,500	16.2	2,800	14.3	2,850	15.7	1,860	14.4	123.42

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年12月期3Q	15,070,800 株	27年12月期	15,070,800 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

28年12月期3Q	676 株	27年12月期	592 株
-----------	-------	---------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期3Q	15,070,182 株	27年12月期3Q	15,070,208 株
-----------	--------------	-----------	--------------

(注)当社は、平成27年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く一方、世界経済の減速懸念や円高・株安が景況感に影響を与える懸念もあり、景気の先行きは不透明な状況で推移しております。外食産業におきましては、消費者の選別志向・節約志向が一段と強まり、中食を含めた競争は更に激化する厳しい状況で推移しております。

当社ではこのような環境下、お客様が外食に求めるご家庭では味わうことのできない

①「できたて」の美味しい料理と気持ちよいサービス

②楽しい店づくりを通じた「心地よいひととき」

を提供する「ご馳走レストラン」のコンセプト実現に引き続き取り組んでまいりました。

商品・販売戦略として、お食事全体の満足度向上を目指し、食後のデザートの特長として食べ放題となる「ジェラートバー」を7月に全店導入いたしました。ファクトリー（自社工場）の製造能力を活用し自社製造したジェラートは、ファミリー客が増加する夏休み期間に重なりご好評をいただきました。また、原料・食材の調達力とファクトリーの商品開発力を活かし、出店が加速する中で商品の新たな起爆剤として地域限定メニュー「アリゾナグレインリブローズステーキ」や「やわらかヒレステーキ」等の導入に取り組みました。

販売促進では、新規顧客の獲得を狙い6月には「100店舗突破キャンペーン」を実施いたしました。また主力顧客のファミリー層に対してお子様に人気の「キッズクラブ」の積極的な会員獲得に取り組み、新規のお客様の固定化促進を図りました。キッズクラブの企画としてメールやクーポンを配信、お誕生日企画の他に春は「入園・入学企画」、夏には「夏祭り」等の企画を実施し、お客様の「ハレの日」需要の取り込みに努めました。

出店・成長戦略では、9店舗の出店と1店舗の閉鎖を実施し、店舗数を105店舗としました（平成28年9月末日現在）。大阪府への初出店を果たし関西地区への出店を着実に進めております。また既存店活性化のため14店舗の改装と、並行してデジタルサイネージの全店導入を進めました。

以上の結果、既存店の売上高増に加え前年に開店した店舗の貢献により、売上高137億16百万円（前年同期比17.7%増）、利益面では、継続して取り組んだ原価率の改善が奏功し、営業利益21億46百万円（同24.1%増）、経常利益21億81百万円（同25.4%増）、四半期純利益14億22百万円（同29.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### （資産）

当第3四半期会計期間末の資産合計は159億94百万円（前事業年度末149億59百万円）となり10億34百万円増加いたしました。その主な要因は、流動資産の現金及び預金が3億76百万円及び新規出店等により有形固定資産が6億27百万円増加したこと等によります。

##### （負債）

当第3四半期会計期間末の負債合計は25億47百万円（前事業年度末26億37百万円）となり89百万円減少いたしました。その主な要因は、短期借入金が1億43百万円及び賞与引当金が1億10百万円増加した一方、未払金が1億84百万円及び未払法人税等が1億26百万円減少したこと等によります。

##### （純資産）

当第3四半期会計期間末の純資産合計は134億46百万円（前事業年度末123億22百万円）となり11億24百万円増加し、自己資本比率は84.0%（前事業年度末82.4%）となりました。その主な要因は、四半期純利益の増加と配当金の支払いにより利益剰余金が11億21百万円増加したこと等によります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年1月19日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期累計期間において、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,777,251	7,154,196
売掛金	174,187	149,926
商品及び製品	65,834	54,587
原材料及び貯蔵品	301,589	266,525
その他	213,374	265,299
流動資産合計	7,532,238	7,890,534
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,199,917	4,751,577
構築物（純額）	475,029	564,702
工具、器具及び備品（純額）	607,781	778,877
土地	389,999	389,999
その他（純額）	438,980	254,267
有形固定資産合計	6,111,708	6,739,423
無形固定資産	127,374	131,410
投資その他の資産		
差入保証金	862,422	918,740
その他	325,950	314,091
投資その他の資産合計	1,188,372	1,232,831
固定資産合計	7,427,455	8,103,665
資産合計	14,959,693	15,994,199
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	430,425	371,630
短期借入金	106,508	250,117
リース債務	10,662	12,462
未払金	769,418	584,760
未払法人税等	498,815	372,102
賞与引当金	29,253	139,659
販売促進引当金	20,014	21,403
その他	313,783	296,693
流動負債合計	2,178,880	2,048,829
固定負債		
リース債務	171,035	196,188
資産除去債務	265,033	289,911
その他	22,699	13,020
固定負債合計	458,768	499,119
負債合計	2,637,648	2,547,949

（単位：千円）

	前事業年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,199,210	2,199,210
資本剰余金	2,109,210	2,109,210
利益剰余金	7,993,395	9,114,501
自己株式	△567	△817
株主資本合計	12,301,249	13,422,106
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	20,796	11,173
評価・換算差額等合計	20,796	11,173
新株予約権	-	12,971
純資産合計	12,322,045	13,446,250
負債純資産合計	14,959,693	15,994,199

（2）四半期損益計算書  
（第3四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期累計期間 （自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日）	当第3四半期累計期間 （自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日）
売上高	11,657,816	13,716,722
売上原価	3,249,064	3,704,407
売上総利益	8,408,751	10,012,314
販売費及び一般管理費	6,679,128	7,866,178
営業利益	1,729,623	2,146,136
営業外収益		
受取利息	3,098	2,916
受取配当金	1,160	1,131
受取賃貸料	15,930	15,930
受取保険金	952	5,554
協賛金収入	6,799	30,088
その他	1,475	2,669
営業外収益合計	29,415	58,291
営業外費用		
支払利息	614	362
賃貸費用	15,593	15,594
その他	3,665	7,042
営業外費用合計	19,872	22,999
経常利益	1,739,165	2,181,428
特別利益		
固定資産売却益	1,449	-
特別利益合計	1,449	-
特別損失		
固定資産除売却損	6,315	28,202
減損損失	12,236	-
特別損失合計	18,552	28,202
税引前四半期純利益	1,722,063	2,153,225
法人税、住民税及び事業税	638,466	749,823
法人税等調整額	△14,151	△19,107
法人税等合計	624,314	730,715
四半期純利益	1,097,748	1,422,510



（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。